

# 済生会和歌山病院 循環器内科 後期臨床研修内容

## 1. 循環器内科における研修目標

必修期間に内科研修で学んだ知識をさらに深めるため、循環器疾患を通して、内科診療に必要な基礎的知識、技術、考え方を習得し、治療法を学ぶ。

## 2. 循環器内科における行動目標

### A. 経験すべき診察法・検査・手技

- (1) 基本的な診察法を習得する
  - 1) 適切な医療面接を行い、病歴を記載する
  - 2) 基本的な身体診察を行い、所見を記載する
- (2) 鑑別診断、病態把握に必要な検査の適応が判断でき、あるいは自ら実施し、結果を解釈できる

標準 12 誘導心電図の所見を系統的に述べることができる

ホルター心電図による不整脈、虚血性 ST 変化の評価の基本を習得する

心臓超音波検査を行い、心機能評価、基本的な計測ができる

運動負荷試験を指導医の下で実施し、判定の基礎知識を習得する

心臓核医学検査、心臓カテーテル検査の適応が判断でき、結果を解釈できる

- (3) 循環器系の救急、病態急変に対応できる
- (4) 基本的な手技を習得する  
気道確保、人工呼吸、心マッサージ、採血、注射、胸腔穿刺、導尿、気管挿管、除細動

### B. 経験すべき症候・疾患

- (1) 症候：呼吸困難、浮腫、胸痛、動悸、失神
- (2) 頻度の高い疾患・病態  
狭心症、心筋梗塞、心筋症、主要な頻脈性および徐脈性不整脈、弁膜症、本態性および二次性高血圧、動脈疾患、静脈疾患、心不全、ショック、心肺停止